

R7.7.18 No. 11
江戸川区立鹿本中学校
難聴通級指導学級

うだるような暑い日があったかと思えば、どしゃ降りに見まわれる日もあり、すっかり夏らしくなってきました。いよいよ夏休みも目前です。今年の難聴学級の生徒は全員が3年生。いつもの夏休みとは違います。「いままでの夏休み以上に、勉強に熱心に取り組みましょう。」と、何度も耳にしていることかと思います。室内で勉強する時間が増えますが、室内でも熱中症になります。くれぐれも気を付けて、エアコンを適切に使い、水分をこまめにとりましょう。



A cartoon illustration of a female teacher with short black hair, wearing a dark blue school uniform with a red bow tie. She is standing on a brown platform and pointing with a black stick at a board. The board has four colorful sticky notes (green, orange, red, and blue) and some illegible text below them.

自立活動について説明します。自立活動は月に1回くらい、難聴学級で生徒が中心になって話し合う活動です。今回の交流授業も自立活動の話し合いで決定しました。今は、同じクラスのNさんと2人で自立活動をしています。自立活動では進行係や記録係といった役割があります。話し合いの中で、なにか困ったことがあったら先生に聞いています。

N 君は難聴学級の英語の授業でたまに行っていた英語のカードゲームを用いて、初対面のお子さんたちと遊びながら英単語に親しむゲームを行いました。持ち前のコミュニケーション能力を活かし、盛り上がった様子でした。校内通級生2人の活躍により、充実した時間になったと思います。ありがとうございました。また、当日までの準備や計画にご協力いただいた中小岩小学校の先生、お子さんたち、保護者様にも重ねて感謝いたします。



校内生、校外生ともに、都立高校入試に活用する英語スピーキングテスト、ESAT-Jの特別措置の案内と、特別措置申請の用紙を配布しております。生徒本人と、ご家庭で確認の上、手続きにそって申請を進めていただければと思います。今回のESAT-Jの特別措置申請の区分として別室受験に加え「音声の文字化、タブレット端末から直接の音声再生あり、時間延長あり」「音声の文字化、音声再生なし、時間延長あり」「タブレット端末から直接の音声再生、時間延長なし」の3区分が難聴生徒の特別措置区分となっております。試験当日、試験内容を放送するタブレット端末にはICレコーダーが接続され、このレコーダーに音声を吹き込む形になっていると問い合わせで確認しています。当日、補聴器を装着する人は、申請書に補聴器の持ち込みを記載することも忘れないようにしてください。

申請を進めるうえでなにかご不明な点等ありましたら、お気軽に鹿本中学校難聴学級までご連絡ください。